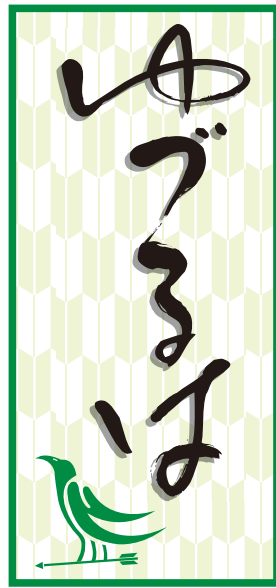




10/15 例祭 本殿にて宮司祝詞を奏す
 一 祭員 宮司に倣い 拝礼



ゆづるは神社社報

発行所
 弓弦羽神社社務所
 〒658-0048
 神戸市東灘区御影郡家2丁目9-27
 (旧地名：弓弦羽ノ森)
 TEL 078(851)2800
 FAX 078(851)2803
 URL=https://yuzuruha-jinja.jp/

印刷所
 (株) マテックス
 神戸市中央区筒井町2丁目1-38

新年のご挨拶

宮司 澤田政泰

令和七年乙巳の新春を迎え、国運の隆昌ならびに皇室のご安泰はもとより、氏子崇敬者皆様のご多幸並びに、ご発展を心より祈念いたします。

コロナ禍も終わり、人々の生活も次第に元にもどつてまいりました。そして円安の影響もあり海外より多くの方が日本へと押し寄せ、あちこちからオーバートリズムの弊害も聞こえてまいりました。さて、令和六年を振り返りますと政治の方でも大きなウネリがありました。東京都知事や、兵庫県知事の選挙では投票行動にSNSの影響が多であり社会問題になりました。又、衆議院議員選挙では、政治と金の問題で自民・公明の与党が大敗しました。長く続いた安定多数の中で、緊急事態条項や自衛隊に関する憲法や、御皇室の問題など、あと少しで解決すると期待しておりました事案がご破算になってしまった事は残念でなりません。政治不信や経済の停滞など暗い世情の中で嬉しいニュースが入ってきました。平成二十五年に「日本食」がユネスコの世界(無形)文化遺産に登録されたのに続き、十二月

月に一度は氏神様にお参りしましょう。
 新車は必ず交通安全祈禱にご参拝ください。

四日に日本の『伝統的造り』が同じく世界遺産に登録されました。伝統的造りは、「麴」を使ってコメや麦といった原料を発酵させ、日本酒や焼酎、泡盛、みりんなどを造る日本古来の技術。原料のデンプンを糖に変えながら、その糖を酵母がアルコールに変える「並行複発酵」という世界でも珍しい発酵技術です。さらに日本酒などは祭礼行事で使われるなどとして、日本の文化や習慣に欠かせない存在であるのが登録理由です。神様へのお供えは、まず「お米・お酒・お塩・水」からです。日本酒関連の方々は勿論ですが、氏子地域に灘の酒所を抱える当社にとっても大変喜ばしいニュースでした。

当社では、新年に当たり、菊正宗・白鶴・剣菱より御奉納いただいた四斗樽を三丁並べ、鏡開きを行い「干支の祝粧」で参拝者に灘の銘酒を召し上がっていただいております。江戸時代に吉野杉の樽に灘の銘酒を詰めて「樽廻船」で大消費地の江戸に送りました。灘の酒は上方よりの「下り酒」「江戸のお酒は下り酒に對してくだらない(下り酒より劣るので)」が「くだらない」の語源と言われております。

皆様も、日本(灘)の美味しいお酒を飲んで良い一年をお過ごしください。

御影一筋
 お好み焼き
 ゆくくら
 御影本町4丁目5-10
 078-821-5992

米工房
 KOME no SATO
 高田屋
 0120-05-5138
 灘の地酒・ワイン
 六甲ビール・こだわり焼酎
 (山手幹線沿い山側)

MAISON DECOR
 MAISON DECOR
 メゾンデコール
 東灘区御影郡家1丁目25-12
 グレイスビル1F
 PHONE 078-854-5810
 F A X 078-854-5786
 営業時間 AM10:30-PM8:30 水曜定休
 美しい布のある暮らしを提案します

MIKAGE
 CLASSE

株式会社 谷尾
 (協)御影市場(旨水館)
 (阪神電車 御影駅高架下)
 神戸市東灘区御影本町4-11-10
 TEL(078)841-2954
 http://www.mikage-ichiba.com

おまかせください!
 のぼり 幕
 法被 たすき
 提灯 太鼓
 その他祭礼用品
 株式会社 谷尾
 神戸営業所
 神戸市兵庫区水木通6-3-4
 TEL 078-575-7721 FAX 078-575-7621

BarBer MORIOKA
 床屋の技をご堪能ください。
 御影で創業100年、昔ながらの町の床屋です。
 祖父の代から受け継いだ丁寧な施術でご奉仕致します。
 〒658-0045 神戸市東灘区御影本町4-7-11
 TEL.078-854-0498
 ●営業時間(土・日・祝 ご予約優先制)
 平日 9:00~19:30 土日祝 8:30~19:00
 ●定休日:毎週月曜日 第2・3火曜日
 ●最寄駅:阪神御影駅南側 徒歩1分

虎屋土呂末
 承傳 徳果子司
 從寛和元年
 東灘区御影本町4丁目1-1
 電話〇七八(八五二)二四四四

YAKINIKU RESTAURANT
 MIKAGE
 高麗飯店
 東灘区御影郡家1丁目21-15
 TEL(078)842-3319
 FAX(078)842-3398

池尻
 池尻石材工業
 一神戸支店一
 神戸市東灘区御影本町4-12-28
 御影旨水館内
 電話 078-851-3400
 http://butsuji-ikejiri.com/

補聴器専門店
 補聴器センター
 めいりょう
 阪神御影駅前店
 ご相談だけでも大歓迎です!
 笑顔のスタッフが迎えします
 神戸市東灘区御影本町2丁目17-5
 タカシマビル1階(阪神御影駅から徒歩2分)
 TEL.078-842-5515
 営業時間9:00~18:00 定休日:木・日曜日

現吉
 炒ばた焼
 阪神御影
 御影中町1丁目4-15
 TEL 851-2695

SANYO AIR SERVICE CO.,LTD
 地球規模の感動を届けたい
 神戸No.1の店舗ネットワーク
 SAS 三洋航空サービス
 http://www.travelsas.co.jp

御菓子司
 常盤堂
 神戸市東灘区御影中町4丁目
 電話 078(851)4677番代

総合レンタル衣裳専門店
 スヒロ衣裳
 ご婚礼・七五三・宮参り 弓弦羽神社指定店
 0798-33-1814
 www.rental-suehiro.com/

御影酒場
 のぞみ
 営業時間
 17:00~23:00
 月曜定休日
 www.yume-zou.com

清酒
 白鶴
 時をこえ 親しみの心をおくる
 菊正宗
 神戶・灘 菊正宗酒造株式会社
 菊正宗ホームページ http://www.kikumamune.co.jp

船ふね

全国教育関係神職協議会顧問
全国熊野会鳥取県支部長
勅願葦原神社 宮司
船上神社 宮司

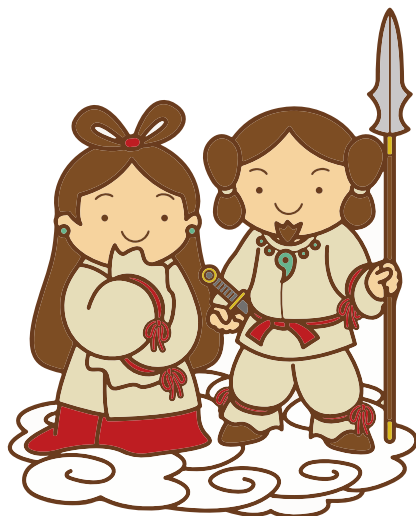
河合 鎮徳



気象予報も無かったその昔、出航に欠かすことができない「風や天候の予想」を停泊している港の近辺で行っていました。時には港の近くに住む地元の特設家の気象予報力を借りたこともあったようです。

『古事記』初見のふね

『古事記』の最初にふた柱の神が登場します。イザナギの命とイザナミの命です。



イザナミ命・イザナギ命

この男女二神がお生みになった子どもは水蛭子でした。相談の結果、葦の茎で作った船に入れて流しました。これが『古事記』に登場する最初の船であります。ベトナムには、細い竹を編んで、底にヤシ油を塗ったおわん舟があることが『古事

記』の§1注に記されています。葦舟といえば、南米ペルーとボリビアの国境にあるアンデス山脈中にある標高二八六六メートルの§2チチカカ湖では葦舟が現在も使われています。

日高山(ひよりやま)について

さて、時代は江戸期に移ります。千石船が行き交う港では、出航する際、天候を見るために小高い所で空を見上げ、雲を観察したり風の向きや強さを見て出航の「とき」を判断することが最重要でした。大切な「荷物を運ぶ」という責任と船乗りたちの命が掛かっているからです。命がけて海上に乗り出す人々にとって天候を判断する小高い所は「ひよりやま」と呼ばれました。中には日和阜(ひおりおか)や船見台(ふなみだい)と呼ばれた地方もあったようです。港の近くが条件ですが二〜三キロ離れた日高山もあったようです。そして余り高くない適当な高さが必要で、近くに適所が無い場合、人工の高台や砂山を築造することもありました。但馬の竹野港がそれで、高さ十メートルの石垣の高台を造り、これを岡見台と呼んでいたようです。(明治二十三年崩壊のため現存せず)伯耆の大山(だいせん)や津軽の岩木山などは、周辺住民が山にかかる雲の様相によって天候を判断しているようですがこの場合は日高山とは呼びません。

日高山の起源

ところで、この日高山の起源ですが、千石船と同じように江戸初期といわれています。大阪(当時は大坂)から江戸への長い航路、しかも最難所といわれていた遠州灘を突破するために少し休んで英気を養うためにも「港」の存在は欠かせないものでした。江戸への航路の中で重要な港は三つ。

日高山と方角石

先述の観天望気です。日高山に登って観測する時は磁石を携帯したようですが観測場所にきつちりと方角が解るものがあれば大変便利です。そのニーズによって設置されたのが方角石でした。その後日高山と方角石はセットになります。

港で繰り広げられる男と女の愛憎物語

いつの時代も船乗りたちはモテたようです。着く港着く港には馴染みの女がいるという話は昔からのこと。そして男女の恋物語は山ほどあり、歌い継がれる程です。風待ちで錨を下ろしたために深い深い中になってしまった男女。順風の兆しでイザ出航!となると惚れた男を少しでも長くとどまらせた。これが女の情でしょう。男のほうも仕事も大事だが惚れた女ともう少し一緒にいたい。これが本音でありましょう。

すばり地蔵(縛りじぞう)宮城県塩釜市瀬戸町寒風沢の場合

恋しい人の出航を止めるため、料理屋の「さめ」という美人が日高山に登り、石仏を荒縄で縛り「船を引きとめてください。引き止めたら解いてあげます。」と願を掛けたらその夜から翌日にかけて暴風雨となり、船は出られなくなりまして。それ以来この石仏は女たちによって時々縛られるようになったとか。

能登福浦港の腰巻地蔵の場合

令和六年正月の地震、夏・秋の大雨で災害続きの能登です。一日も早い復興を祈ります。能登では、「すばり地蔵」ではありません。出航を止めようとする遊女は一途にも、汚れたおこし(腰巻)を地蔵さんに巻きつけて逆風を祈願したそうです。つまり地蔵の怒りを触発したのですね。

日高山の専門家といわれる南波松太郎氏は伊豆下田の大浦・志摩の安乗・そして鳥羽を挙げました。下田の須崎港に船番所を置き、江戸入港の前の嚴重なチェック。(一六一六年開設)その二十年後、大浦に移し、享保五年(一七二〇年)浦賀へ移されました。浦賀というとはやはりペリー来航ですね。江戸では明暦の大火(一六五七年)があり、全国から復興資材が寄せられました。その大部分が海上輸送であったため多数の船が集まったと推測できます。それと同時に安全航海のために観天望気(空の状況を観察し、雲形・風・太陽や月の見え方などから天気予想すること)の場所が必要となり各地で日高山が設けられました。志摩の安乗港は僻地です。御城米を積んだ船乗りたちが悪遊びできない場所をわざと選んだのです。同じ志摩の的矢(まとや)湾では渡鹿野(わたかの)のように賑わうところもあるのですが。



鳥羽港は伊勢湾内にあるので江戸への便としては時間的にも大きなロスであります。しかし、早くから鳥羽港は開け、整備され、船乗りたちも英気を養うのには最高の港だったようです。

鳥羽港の場合

すばり地蔵と同じように石の地蔵を紐でくくり、願を掛けたようです。願が叶えばいくら日和がよくてもさまざまな故障・支障がでて出航が遅れたようです。つまり願が叶った！

伊豆子浦港の場合

縛ったり、下着をかぶせたりといろいろな手段がとられますが、この場合は大変荒く、地蔵を引き倒し、転がすという荒業が展開されました。



収蔵場所:宮城県塩竈市 寒風沢(日和山)
寒風沢港が繁栄していた頃、船出しようとする男性たちを引き止めようと、島で働く女性たちがお地蔵様を荒縄で縛り、逆風祈願をしたと伝わっています。

「文化の港シオーム」より引用

港の白山神社に参拝したようです。

隠岐西郷港の草鞋かけ不動のこと

千石船の船頭達と馴染みになった女郎が出航を阻止するために草鞋を不動産に掛けて祈願したとか。また、出航を阻止するために船に行き、船上に揚げてある錨を引きずり落とす行為をしたようです。今や出航しようとする錨は揚げたばかりで舷側にあるため落ちやすく、女性たちの力で落とすことも可能だったのです。こんなとき船側ではゲンが悪いと言って出航を見合わせたとか。

志摩安乗の場合

筆者は高校・大学と三重県伊勢市に住んでいました。高校時代、志摩の漁師の気性が荒いことは友人たちから聞いていましたが女性の荒さも引けを取らないことも聞いていました。次の方はそれをよく物語っています。

船の出港準備が完了する間に、船の上まで見送りに来た女性たちは錨を海に投げ込んでしまうのです。これを見て船員一同が出航を取りやめて馴染みと過ごしたと言います。

今回は観天望気のため日和山が必要だったこと、そして、方角石も設置されて観測ができたこと。寄港で馴染みとなるが、出航時に起きる別れの愛憎劇で起きる事例を掲げました。今回は「船」をめぐる「日和山」のまとめと愛憎劇から生まれた歌の数々を味わってみたいと思います。

§1 注(日本古典文学大系一 古事記・祝詞p54)

§2 チチカカ湖(八二〇〇平方メートル・最大水深二八〇m)

新潟道楽稲荷の場合

港近くの大湊神社。撰社の稲荷神社は「道楽稲荷」と呼ばれ「逆風祈願」の神社だそうです。左右一対の狛犬に鉄心が入ってぐるぐる回るのです。逆風祈願用の狛犬は、希望の方角に向けて祈願されます。願いが叶わなかったら狛犬を台から落としてもいいことになっていて、落とされても損傷がないように狛犬の顔は凹凸が少なく作ってあるのだそうです。逆に願がなかったら油揚げを沢山お供えすることになっているとか。女性たちは逆風祈願をするのですが荷主たちは順風を祈願するために新潟

令和六年下半期日記抄

七月 一日 月次祭

十日 兵庫県教諭師会研修会

於：神戸ポートピアホテル

宮司 参加

十七・十八日

兵庫県神道教諭師会研修旅行

宮城刑務所他 宮司 参加

二十一日 夏祭・崇敬会大祭

参列 三十九名

八月 一日 月次祭

九月 一日 月次祭

四日 兵庫県神社関係者大会

於：姫路商工会議所

宮司 出席

八日 月釜 香道「泉山御流」

兵庫県姫路護国神社

泉和慶宮司の瑞宝双光章受章・神職身分特級を祝う会

於：姫路商工会議所

宮司 出席

十月 一日 月次祭

六日 弓弦羽神社崇敬会 青年部
清掃奉仕 二三名



10/6 弓弦羽神社崇敬会 青年部
「社務所・雨垂落」清掃奉仕

十二日 兼務社(西平野)厳島神社例祭

十三日 西之町 富玉稲荷 例祭

同日 月釜 江戸千家「渡辺宗倫」

十五日 例祭 参列二十六名



6/13 崇敬会旅行:若狭彦・若狭姫神社
前号の締め切りに 写真が間に合わず
今号での掲載です(参加45名)



例祭奉仕 総代 (西御影)
(左)右京幸雄氏 (右)大上雅久氏

二十二日 神道政治連盟京都府本部総会

於：リーガロイヤルホテル京都

宮司 出席

二十二日 神社庁神戸市支部東灘部会

先賢慰霊祭 於：綱敷天満神社

宮司 職員 出席

三十日 兵庫県神社庁神戸市支部

大麻曆頒布始祭・総会

於：多井畑厄神 宮司 参列・出席

- 令和七年 上半期行事予定**
- 一月 一日 歳旦祭
 - 三日 元始祭
 - 四日 会社繫栄祈願祭受付
 - 十四日 御保岐祭
 - 十五日 「つんど」
 - 正月 飾り・古札御焚上
 - 二十六日 祭礼打合せ 初会
 - 於：神社社務所
 - 氏子各地区代表 御影連合会
 - 二月 一日 月次祭
 - 九日 月釜「煎茶・小笠原流」
 - 二十三日 祈年祭
 - 三月 一日 月次祭
 - 八十五日 境内にて
 - フアーマーズマーケット開催
 - 九日 月釜「裏千家 白井宗珠」
 - 中旬 責任役員会「予算案審議」
 - 四月 一日 月次祭
 - 十三日 月釜「裏千家 直井宗順」
 - 五月 一日 月次祭
 - 三日 春季大祭
 - 四日 地車祭(地車宮入)
 - 十一日 月釜 席主未定
 - 六月 一日 月次祭
 - 八日 月釜 席主未定
 - 三十日 夏越「大祓」



- 十二月 一日 月次祭
- 九日 森稻荷(東灘区)正遷座祭
- 宮司 参列
- 十二日 熊野本宮大社宮司九鬼家隆氏の神職身分特級を祝う会
- 於：白浜ホテルシーモア
- 宮司 出席
- 二十六日 田村神社・玉垣会(滋賀県)正式参拝 十七名

- 十二月 一日 月次祭
- 同日 神道政治連盟兵庫県本部役員会
- 於：兵庫県神社庁 宮司 出席
- 八日 月釜 裏千家「守谷宗礼」
- 十日 神社庁神戸市支部東灘部会
- 於：本住吉神社 宮司職員出席
- 十二日 兵庫県神道教誨師会・研修会
- 於：神仙閣 宮司 出席
- 十四日 総代会・青年会合同会議
- 並びに懇親会
- 十九日 兵庫県神社庁
- 役員・顧問・参列 懇親会
- 於：クラウンパレスホテル
- 宮司 出席
- 三十一日 年越「大祓」・除夜祭

厄除祈禱の御案内

厄除の御祈禱は新春から節分頃迄にお受けになれるのがよいでしょう。

受付時間は朝9時半～午後4時です。

ご都合の良い日にご参拝下さい。お祓いを受け大神様のご加護を賜り清々しい気持ちで1年をお過ごし下さい。

御祈禱料は8千円(以上御志納)

尚、ご夫婦ともに厄年で一緒に御祈禱の場合には1万2千円(以上御志納)とさせていただきます。

令和7年(乙巳) 厄年にあたる人

男性			前厄	女性			
昭和41年生(1966)	昭和60年生(1985)	平成14年生(2002)		昭和41年生(1966)	平成2年生(1990)	平成6年生(1994)	平成20年生(2008)
60歳 午(うま)	41歳 丑(うし)	24歳 午(うま)	60歳 午(うま)	36歳 午(うま)	32歳 戌(いぬ)	18歳 子(ね)	
昭和40年生(1965)	昭和59年生(1984)	平成13年生(2001)	本厄	昭和40年生(1965)	昭和64/平成元年生(1989)	平成5年生(1993)	平成19年生(2007)
61歳 巳(み)	42歳 子(ね)	25歳 巳(み)		61歳 巳(み)	37歳 巳(み)	33歳 酉(とり)	19歳 亥(あ)
昭和39年生(1964)	昭和58年生(1983)	平成12年生(2000)	後厄	昭和39年生(1964)	昭和63年生(1988)	平成4年生(1992)	平成18年生(2006)
62歳 辰(たつ)	43歳 亥(あ)	26歳 辰(たつ)		62歳 辰(たつ)	38歳 辰(たつ)	34歳 甲(さる)	20歳 戌(いぬ)

令和六年度 下期 祭礼等奉賛者御芳名

崇敬会大祭・例祭など、例年特別の玉串料並びに献備品が数多く奉獻せられ、御神徳を景仰される方々によって、逐年、神威の高揚と社頭の隆昌とを仰ぎますことは御同慶にたえません。ここに御篤志の方々の芳名を録し、厚く感謝の意を表します。

- 七月二十日 崇敬会大祭 (玉串料)
- 東町区自治会
 - 郡家地区自治会
 - 御影本町五六会自治会
 - 鍵田武志
 - 瀧本裕
 - 藤原久
 - 藤原和
 - 安井俊彦
 - 赤松徳子
 - 高橋伸一
 - 馬場喜美
 - 森下貴浩
 - 平井清美
 - 一原美
 - 北野裕
 - 平田建之
- 十月十五日 例祭・神幸祭 (幣帛料)
- 御影西町地区自治会
 - 長瀬たけし
 - 福永和男
 - 森本建美
 - 保元伸介
 - 保元秀太
 - 和田利重
- 【御来賓】
- 兵庫県神社庁
 - 神戸市支部

- 【御来賓】
- 助香雪美術館
 - 岡野安雅
 - 東町区自治会
 - 郡家地区自治会
 - 西御影親和会
 - 御影本町五六会自治会
 - 芦屋神社
 - 北宮山西康司
 - 北田和彦
 - 小江畑春子
 - 瀧本裕
 - 藤原久
 - 藤原和子
 - 安達正時
 - 中御影地車保存会
 - 右京幸雄
 - 嶋田庸嗣
 - 田中艶子
 - 三代知範
 - 森下貴浩
 - 田中幸幸
 - 森本美
 - 保元秀太
 - 和田利重
 - 前衆議院議員 盛山正仁
- 【献酒】
- 菊正宗酒造(株)
 - 白鶴酒造(株)
 - 剣菱酒造(株)
 - 郡家地区自治会
 - 郡家地区青年会
 - 郡家地区地車保存会
 - 上御影協力会
 - 上御影青年会
 - 平野地車保存会
 - 御影西町地区自治会
 - 御影弓場自治会
 - 関西電気商会
 - みかさ商店
 - 月次祭
 - 大神美江子
 - 奥野商事(株)
 - 学校法人高羽幼稚園
 - 理事長 田川智
 - 竹内路乃
 - 田中英雄
 - タナカ生花店
 - OHANAインフォメーション
 - 平川公美
 - 平川さとみ
 - 藤原久
 - UCC上島珈琲(株)
 - 六甲アイランド工場



厄除祈願の方への撤下品の一部です

ごまの祈願

当社では一月十五日に、正月のメ飾りや古札のお焼上げをしております。環境問題並びに後片付けの負担もあり、左記の時間厳守に御協力下さいますようお願い申し上げます。

【記】

一、日時 一月十五日(水)

午前九時～午後三時

※ 時間外のお預かりはいたしません。

又、受け付け出来ない物はお持ち帰りいただきます。

